**東京書籍「新編現代の国語」（現国002-901）**

■「こそそめスープ」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・指示語の指す内容に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、関係性を説明している。  ・筆者の「体験」を挟んだ前と後の思いの変化に注意しながら読み、文章の構成を把握し、その展開を説明している。 | ・指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。  ・筆者の「体験」を挟んだ前と後の思いの変化に注意しながら読み、文章の構成を把握している。 | ・熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。  ・筆者の「体験」やその前後の思いの変化に注意しながら読まず、文章の構成を把握していない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・「こそそめスープ」が象徴する筆者独自の視点を理解し、説明している。 | ・「こそそめスープ」が象徴する筆者独自の視点を理解している。 | ・「こそそめスープ」が象徴する筆者独自の視点を理解していない。 |
| ④段落分け  読（１）ア | ・内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。  ・意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 | ・内容に即して意味段落に分けている。  ・意味段落ごとに小見出しをつけている。 | ・内容に即して意味段落に分けていない。  ・意味段落ごとに小見出しをつけていない。 |
| ⑤内容把握  読（１）ア | ・第一段での筆者の「こそそめスープ」への思いを理解し、それを説明している。  ・「こそそめスープのある世界」は、筆者にとってどのようなものであるかを理解し、説明している。  ・筆者の考える「自分の作りあげた異世界」について理解し、説明している。  ・第三段から、筆者の人間に対する考え方を読み取ってまとめ、説明している。 | ・第一段での筆者の「こそそめスープ」への思いを理解している。  ・「こそそめスープのある世界」は、筆者にとってどのようなものであるかを理解している。  ・筆者の考える「自分の作りあげた異世界」について理解している。  ・第三段から、筆者の人間に対する考え方を読み取ってまとめている。 | ・第一段での筆者の「こそそめスープ」への思いを理解していない。  ・「こそそめスープのある世界」は、筆者にとってどのようなものであるかを理解していない。  ・筆者の考える「自分の作りあげた異世界」について理解していない。  ・第三段から、筆者の人間に対する考え方を読み取っていない。 |
| ⑥主題把握  読（１）ア | ・「こそそめスープのある世界」と「自分の作りあげた異世界」の関連を把握し、筆者の主張する「違う現実」で生きる意義について理解し、説明している。 | ・「こそそめスープのある世界」と「自分の作りあげた異世界」の関連を把握し、筆者の主張する「違う現実」で生きる意義について理解している。 | ・「こそそめスープのある世界」と「自分の作りあげた異世界」の関連を把握せず、筆者の主張する「違う現実」で生きる意義について理解していない。 |
| ⑦考えの形成  読（１）イ | ・筆者の思考の流れに注目し、具体例から普遍化へと展開する筆者の意図を把握し、「現実」に対する考え方についてどう思うかを判断し、説明している。 | ・筆者の思考の流れに注目し、具体例から普遍化へと展開する筆者の意図を把握し、「現実」に対する考え方についてどう思うかを判断している。 | ・筆者の思考の流れに注目せず、漠然と読むため筆者の意図を把握せず、「現実」に対する考え方についてどう思うかを判断していない。 |
| ⑧表現の特徴の理解  読（１）ア | ・「○○の世界」という表現や、「現実」を「異世界」と表現する文章を通して、筆者の感性や特異性について理解し、説明している。 | ・「○○の世界」という表現や、「現実」を「異世界」と表現する文章を通して、筆者の感性や特異性について理解している。 | ・「○○の世界」という表現や、「現実」を「異世界」と表現する文章を通して、筆者の感性や特異性について理解していない。 |
| ⑨内容の検討  話・聞（１）ア | ・筆者と同じような勘違いの経験がないか、エピソードを探し、内容を整理している。 | ・筆者と同じような勘違いの経験がないか、エピソードを探している。 | ・筆者と同じような勘違いの経験がないか、エピソードを探していない。 |
| ⑩話し合いの進め方  話・聞（１）オ | ・「本物のこそそめスープ」とはどのようなものか考えるという話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。 | ・「本物のこそそめスープ」とはどのようなものか考えるという話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。 | ・「本物のこそそめスープ」とはどのようなものか考えるという話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑪学習への態度 | ・筆者の気持ちや考えを理解する学習に進んで取り組んでおり、学習したことをもとに自分の考えを深めようとしている。 | ・筆者の気持ちや考えを理解する学習に進んで取り組んでいる。 | ・筆者の気持ちや考えを理解する学習に進んで取り組んでいない。 |

■「ルリボシカミキリの青」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・子供の頃の体験談、読み手への呼びかけ、体験談からの原点への振り返りという構成を意識しながら読んで、その効果を理解し、説明している。 | ・子供の頃の体験談、読み手への呼びかけ、体験談からの原点への振り返りという構成を意識しながら読んで、その効果を理解している。 | ・文章の構成を意識せず、ただ漠然と読んでいるだけで、その効果を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・「ルリボシカミキリ」「フェルメール」のそれぞれの「青」が意味するものを理解し、それらを説明している。 | ・「ルリボシカミキリ」「フェルメール」のそれぞれの「青」が意味するものを理解している。 | ・「ルリボシカミキリ」「フェルメール」のそれぞれの「青」が意味するものを理解していない。 |
| ④内容把握  読（１）ア | ・少年時代の筆者が熱中した「趣味」について、表現に基づいて理解し、説明している。  ・「そんな気持ち」の指示内容を捉え、「好きなことがあること」がなぜ大切なのかを理解し、筆者の主張を読み取り、説明している。  ・「センス・オブ・ワンダー」の意味を把握し、筆者の「原点」について理解し、説明している。 | ・少年時代の筆者が熱中した「趣味」について、表現に基づいて理解している。  ・「そんな気持ち」の指示内容を捉え、「好きなことがあること」がなぜ大切なのかを理解し、筆者の主張を読み取っている。  ・「センス・オブ・ワンダー」の意味を把握し、筆者の「原点」について理解している。 | ・少年時代の筆者が熱中した「趣味」について、表現に基づいて理解していない。  ・「そんな気持ち」の指示内容を捉えず、「好きなことがあること」がなぜ大切なのかを理解していない。  ・「センス・オブ・ワンダー」の意味を把握せず、筆者の「原点」について理解していない。 |
| ⑤主題把握  読（１）ア | ・少年時代の筆者の「興味・関心」と、筆者の人生におけるそのことの意味を理解し、説明している。 | ・少年時代の筆者の「興味・関心」と、筆者の人生におけるそのことの意味を理解している。 | ・少年時代の筆者の「興味・関心」と、筆者の人生におけるそのことの意味を理解していない。 |
| ⑥表現の特徴の理解  読（１）ア | ・筆者が社会生活や文化から代表的な例を幾つも挙げている意図をくみ取り、説明している。 | ・筆者が社会生活や文化から代表的な例を幾つも挙げている意図をくみ取っている。 | ・筆者が社会生活や文化から代表的な例を幾つも挙げている意図をくみ取っていない。 |
| ⑦内容の検討  話・聞（１）ア | ・自分自身の興味や関心について、その魅力を整理して、相手に伝わる表現を選択しながら話している。 | ・自分自身の興味や関心について、その魅力を整理して話している。 | ・自分自身の興味や関心について、その魅力を整理して話していない。 |
| ⑧表現と共有  話・聞（１）ウ | ・自分自身の興味や関心を資料にまとめ、それを効果的に用いながら、相手の理解が得られるように表現を工夫して説明している。 | ・自分自身の興味や関心を資料にまとめ、それを用いながら相手の理解が得られるように説明している。 | ・自分自身の興味や関心を資料にまとめていないか、まとめていてもそれを用いながら相手の理解が得られるように説明していない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑨学習への態度 | ・筆者や自分自身の興味、関心について考える学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 | ・筆者や自分自身の興味、関心について考える学習に粘り強く取り組んでいる。 | ・筆者や自分自身の興味、関心について考える学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「気になるニュースについて話そう」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①表現や言葉遣い  （１）イ | ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、その違いを説明している。 | ・話し言葉の特徴を理解している。 | ・話し言葉の特徴を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ②情報の収集・整理  話・聞（１）ア | ・伝えたい話題に関する情報を収集・比較・分類して、立場やその見方を多角的に捉え、自己の意見や見方を明確に話している。 | ・伝えたい話題に関する情報を収集・比較・分類して、自己の意見や見方を話している。 | ・伝えたい話題に関する情報を収集・比較・分類して、自己の意見や見方を話していない。 |
| ③構成の検討  話・聞（１）イ | ・伝えるニュースの事実や情報発信者の意見と、自分の考えが的確に伝わる構成を意識し、聞き手が理解しやすいように工夫して話している。 | ・伝えるニュースの事実や情報発信者の意見と、自分の考えが的確に伝わる構成を意識して話している。 | ・伝えるニュースの事実や情報発信者の意見と、自分の考えが的確に伝わる構成を意識しないで話している。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ④学習への態度 | ・ニュースを伝え合う活動を通して、情報の発信者・受信者としてのものの見方や社会に対する視野を広げようとしている。 | ・ニュースを伝え合う活動を通して、情報の発信者・受信者としてのものの見方を広げようとしている。 | ・ニュースを伝え合う活動を通して、情報の発信者・受信者としてのものの見方を広げようとしていない。 |

■「未来をつくる想像力」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。  ・具体例と筆者の意見の関係に注目しながら読み、説得力のある文章の構成について理解し、説明している。 | ・接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。  ・具体例と筆者の意見の関係に注目しながら読み、文章の構成について理解している。 | ・熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。  ・具体例と筆者の意見の関係に注目せず、ただ漠然と読んでいる。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・「メディア」と「想像力」の関連性について、筆者の主張とつなげながら、説明している。 | ・「メディア」と「想像力」の関連性について、筆者の主張とつなげている。 | ・「メディア」と「想像力」の関連性について、筆者の主張とつなげていない。 |
| ④構成の把握  読（１）ア | ・各意味段落の内容に適切な小見出しをつけ、その根拠について説明している。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示し、説明している。 | ・各意味段落の内容に適切な小見出しをつけている。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示している。 | ・各意味段落の内容に適切な小見出しをつけていない。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示していない。 |
| ⑤内容把握  読（１）ア | ・「イメージの貧困」という事態が起きる原因を理解し、簡潔に説明している。  ・個人の「単独性」と、「同じイメージを共有すること」の問題点を理解し、説明している。  ・筆者が「社会」をどのようなものと捉えているかを読み取り、説明している。  ・「タブラ・ラサ」の意義を理解し、説明している。 | ・「イメージの貧困」という事態が起きる原因を理解している。  ・個人の「単独性」と、「同じイメージを共有すること」の問題点を理解している。  ・筆者が「社会」をどのようなものと捉えているかを読み取っている。  ・「タブラ・ラサ」の意義を理解している。 | ・「イメージの貧困」という事態が起きる原因を理解していない。  ・個人の「単独性」と、「同じイメージを共有すること」の問題点を理解していない。  ・筆者が「社会」をどのようなものと捉えているかを読み取っていない。  ・「タブラ・ラサ」の意義を理解していない。 |
| ⑥主題把握  読（１）ア | ・「想像力」と社会の「未来」の関連を踏まえ、「空白の時間」と「想像力」とのつながりを理解し、説明している。 | ・「想像力」と社会の「未来」の関連を踏まえ、「空白の時間」と「想像力」とのつながりを理解している。 | ・「想像力」と社会の「未来」の関連を踏まえず、「空白の時間」と「想像力」とのつながりを理解していない。 |
| ⑦表現の特徴の理解  読（１）ア | ・現代における「想像力」を、古代の壁画との比較や辞書での定義を引用することで、言葉の概念の共有を図ろうとする筆者の意図を読み取り、説明している。 | ・現代における「想像力」を、古代の壁画との比較や辞書での定義を引用することで、言葉の概念の共有を図ろうとする筆者の意図を読み取っている。 | ・現代における「想像力」を、古代の壁画との比較や辞書での定義を引用することで、言葉の概念の共有を図ろうとする筆者の意図を読み取っていない。 |
| ⑧話し合いの進め方  話・聞（１）オ | ・「想像力の貧困」についての話し合いで、他者の経験から考えを深めたり広げたりしながら、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 | ・「想像力の貧困」についての話し合いで、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 | ・「想像力の貧困」についての話し合いで、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫していない。 |
| ⑨構成の検討  書（１）ウ | ・メディアとの付き合い方について、根拠を明らかにしながら、形式や体裁を工夫してまとめている。 | ・メディアとの付き合い方について、形式や体裁を整えてまとめている。 | ・メディアとの付き合い方について、形式や体裁を整えてまとめていない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑩学習への態度 | ・情報と想像力の関係についての学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことを生かして情報社会における自己の在り方について考えを深めようとしている。 | ・情報と想像力の関係についての学習に粘り強く取り組んでいる。 | ・情報と想像力の関係についての学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「水の東西」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。  ・具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読み、その読み方を説明している。 | ・接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。  ・具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読んでいる。 | ・熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。  ・具体と抽象の関係に注目せず、ただ漫然と本文を読んでいる。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・「鹿おどし」と「噴水」について具体的にイメージし、その特徴を説明している。 | ・「鹿おどし」と「噴水」について具体的にイメージしている。 | ・「鹿おどし」と「噴水」についてイメージしていない。 |
| ④段落分け  読（１）ア | ・内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。  ・意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 | ・内容に即して意味段落に分けている。  ・意味段落ごとに小見出しをつけている。 | ・内容に即して意味段落に分けていない。  ・意味段落ごとに小見出しをつけていない。 |
| ⑤内容把握  読（１）ア | ・「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解し、それを説明している。  ・日本の「鹿おどし」との対比を通し、西洋の噴水の特徴を読み取って、それを説明している。  ・日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み取り、前者の独自性について説明している。  ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解し、説明している。 | ・「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解している。  ・日本の「鹿おどし」との対比を通し、西洋の噴水の特徴を読み取っている。  ・日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み取っている。  ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解している。 | ・「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解していない。  ・日本の「鹿おどし」と対比して西洋の噴水の特徴を読み取っていない。  ・日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み取っていない。  ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解していない。 |
| ⑥構造把握  読（１）ア | ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、そのうえで明示されていない内容も対比をもとに考え、説明している。 | ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、そのうえで明示されていない内容も対比をもとに考えている。 | ・本文中にある対比関係を整理、指摘していない。 |
| ⑦表現の特徴の理解  読（１）ア | ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現とそれがもたらす表現効果について理解し、その効果を説明している。  ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取って説明している。 | ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現とそれがもたらす表現効果について理解している。  ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取っている。 | ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現について理解していないか、辞書的な意味の理解にとどまっている。  ・対義語や対比的表現を整理していないか、整理だけにとどまり、筆者の立場をくみ取っていない。 |
| ⑧スピーチ  話・聞（１）イ | ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて、西洋と対比しながら自分独自の視点で説明している。 | ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて説明している。 | ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて説明していない。 |
| ⑨構成の検討  書（１）ウ | ・本文の理解を踏まえて具体例を提示しており、対比を効果的に用いて文章の構成や展開を工夫している。 | ・具体例を提示しており、対比を用いて文章の構成や展開を工夫している。 | ・適切な具体例を提示しておらず、対比を用いて文章をまとめていない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑩学習への態度 | ・本文の内容理解や対比的表現の使用についての学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 | ・本文の内容理解や対比的表現の使用についての学習に粘り強く取り組んでいる。 | ・本文の内容理解や対比的表現の使用についての学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「集めた情報の内容を検討して意見文を書こう」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）ウ | ・意見文を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。 | ・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表している。 | ・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。 |
| ②文章の構成  （１）オ | ・意見文にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。 | ・意見文にふさわしい構成について理解している。 | ・意見文にふさわしい構成について理解していない。 |
| ③主張と論拠  （２）ア | ・自分の意見と、それを支える根拠と理由付けの関係を理解し、説明している。 | ・自分の意見と、それを支える根拠と理由付けの関係を理解している。 | ・自分の意見と、それを支える根拠と理由付けの関係を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④情報の吟味  書（１）ア | ・書く内容を明確にするために情報を分析し、意見を支える適切な根拠となる情報を選択している。 | ・書く内容を明確にするために情報を分析し、意見を支える情報を選択している。 | ・書く内容を明確にするために情報を分析せず、意見を支える情報を選択していない。 |
| ⑤構成の検討  書（１）イ | ・序論・本論・結論の構成で、読み手が理解しやすいように、自分の意見を筋道立てて主張している。 | ・序論・本論・結論の構成で、自分の意見を筋道立てて主張している。 | ・序論・本論・結論の構成を考えず、自分の意見を筋道立てずに主張している。 |
| 主体的に  学習に取り組む態度 | ⑥学習への態度 | ・論拠となる情報を選んで意見文を書く方法を知ろうとし、書くことを通してテーマに対する新たな問題意識を持とうとしている。 | ・論拠となる情報を選んで意見文を書く方法を知ろうとしている。 | ・論拠となる情報を選んで意見文を書く方法を知ろうとしていない。 |

■「分かりやすい説明をしよう」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①表現や言葉遣い  （１）イ | ・話し言葉の特徴を踏まえて、具体的な場面に応じた言葉の使い方を理解し、その特徴を説明している。 | ・話し言葉の特徴を踏まえて、具体的な場面に応じた言葉の使い方を理解している。 | ・話し言葉の特徴や具体的な場面に応じた言葉の使い方を理解していない。 |
| ②語彙の構造理解  （１）エ | ・説明する相手の年齢や目的に合った語彙を理解し、その特徴を説明している。 | ・説明する相手の年齢や目的に合った語彙を理解している。 | ・説明する相手の年齢や目的に合った語彙を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ③構成の検討  話・聞（１）イ | ・説明の目的と相手の立場や年齢にふさわしい構成になるよう、話す詳しさや順序などを工夫し、聞き手の反応を確かめながら話している。 | ・説明の目的と相手の立場や年齢にふさわしい構成になるよう、話す詳しさや順序などを工夫して話している。 | ・説明の目的と相手の立場や年齢にふさわしい構成に配慮せずに話している。 |
| ④表現と共有  話・聞（１）ウ | ・相手の立場に立った話し言葉を使い、相手の理解が得られるように工夫して話している。 | ・相手の立場に立った話し言葉を使って、工夫して話している。 | ・相手の立場に立った話し言葉を使って話していない。 |
| 主体的に  学習に取り組む態度 | ⑤学習への態度 | ・話し手と聞き手の役割を理解し、分かりやすい説明や質問応答を積極的に行い、相互評価をしようとしている。 | ・話し手と聞き手の役割を理解し、説明や質問応答を行い、相互評価をしようとしている。 | ・話し手と聞き手の役割を理解せず、説明や質問応答、相互評価をしようとしていない。 |

■「異なる種類の文章を読み比べよう」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）ア | ・本文の漢字や語句について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の使われ方についても理解している。 | ・本文の漢字や語句について、正しく読んだり書いたりしている。 | ・本文の漢字や語句について、正しく読んだり書いたりしていない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・文章の種類による書き方の違いと、その特徴について読み取り、説明している。 | ・文章の種類による書き方の違いと、その特徴について読み取っている。 | ・文章の種類による書き方の違いと、その特徴について読み取っていない。 |
| ③主張と論理展開  （２）ア | ・文章の書かれた目的や種類による、主張と根拠や理由付けの違いを理解し、各文章の論理展開を説明している。 | ・文章の書かれた目的や種類による、主張と根拠や理由付けの違いを理解している。 | ・文章の書かれた目的や種類による、主張と根拠や理由付けの違いを理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④内容把握  読（１）ア | ・文章を比較しながら読んで、各文章の要旨を捉え、主張の違いをつかんで説明している。 | ・文章を比較しながら読んで、各文章の要旨を捉え、主張の違いをつかんでいる。 | ・文章を比較しないで読んで、各文章の要旨や、主張の違いをつかんでいない。 |
| ⑤考えの形成  読（１）イ | ・書き手の立場に注目しながら読んで、その意図や意見の違いを捉えて、自分の考えを深めている。 | ・書き手の立場に注目しながら読んで、その意図や意見の違いを捉えている。 | ・書き手の立場に注目しながら読まず、その意図や意見の違いを捉えていない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑥学習への態度 | ・書き手の立場や意図と、主張とのつながりを捉え、複数の文章の比較を通して考えたことを発表しようとしている。 | ・書き手の立場や意図と、主張とのつながりを捉え、考えたことを発表しようとしている。 | ・書き手の立場や意図と、主張とのつながりを捉えず、考えたことを発表しようとしていない。 |

■「スキマが育む都市の緑と生命のつながり」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・接続詞に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。  ・問いかけとその答え、意見と根拠（理由）を確認しながら読み、論理の展開を捉えて、説明している。 | ・接続詞に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。  ・問いかけとその答え、意見と根拠（理由）を確認しながら読み、論理の展開を捉えている。 | ・熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。  ・問いかけとその答え、意見と根拠（理由）を確認しながら読まず、論理の展開を捉えていない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・都市部における「スキマ」と「管理下にある緑地」について具体的にイメージし、その特徴を説明している。 | ・都市部における「スキマ」と「管理下にある緑地」について具体的にイメージしている。 | ・都市部における「スキマ」と「管理下にある緑地」についてイメージしていない。 |
| ④段落分け  読（１）ア | ・内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。  ・意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 | ・内容に即して意味段落に分けている。  ・意味段落ごとに小見出しをつけている。 | ・内容に即して意味段落に分けていない。  ・意味段落ごとに小見出しをつけていない。 |
| ⑤内容把握  読（１）ア | ・植物の生長の特性を「光合成」の観点から捉え、都市部において「スキマの植物」が豊富な理由を読み取り、説明している。  ・「都市部のスキマ」と「都市部の公園」の違いを整理し、「都市部のスキマ」が生態系に果たす役割を理解し、説明している。  ・「都市部の緑の在り方」についての筆者の主張を読み取り、説明している。 | ・植物の生長の特性を「光合成」の観点から捉え、都市部において「スキマの植物」が豊富な理由を読み取っている。  ・「都市部のスキマ」と「都市部の公園」の違いを整理し、「都市部のスキマ」が生態系に果たす役割を理解している。  ・「都市部の緑の在り方」についての筆者の主張を読み取っている。 | ・植物の生長の特性を「光合成」の観点から捉えず、都市部において「スキマの植物」が豊富な理由を読み取っていない。  ・「都市部のスキマ」と「都市部の公園」の違いを整理せず、「都市部のスキマ」が生態系に果たす役割を理解していない。  ・「都市部の緑の在り方」についての筆者の主張を読み取っていない。 |
| ⑥構造把握  読（１）ア | ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、説明している。 | ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘している。 | ・本文中にある対比関係を整理、指摘していない。 |
| ⑦考えの形成  読（１）イ | ・文章と、写真資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考え、説明している。  ・筆者の主張を、これまでの経験や別の情報と照らし合わせて考えを深め、説明している。 | ・文章と、写真資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考えている。  ・筆者の主張を、これまでの経験や別の情報と照らし合わせて考えを深めている。 | ・文章と、写真資料の相互の関連性を確認せず、どのような効果が生まれているかを考えていない。  ・筆者の主張を、これまでの経験や別の情報と照らし合わせず、考えを深めていない。 |
| ⑧表現の特徴の理解  読（１）ア | ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取って説明している。 | ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取っている。 | ・対義語や対比的表現を整理していないか、整理だけにとどまり、筆者の立場をくみ取っていない。 |
| ⑨考えの形成  話・聞（１）エ | ・「スキマ」と片仮名で表記されている意味を、「隙間」との違いに着目して考え、説明している。  ・「スキマ」や「都市計画」について、聞き取った他者の考えを整理し、的確に質問をして、自分の考えを広げたり、深めたりしながら明確に述べている。 | ・「スキマ」と片仮名で表記されている意味を、「隙間」との違いに着目して考えている。  ・「スキマ」や「都市計画」について、聞き取った他者の考えを整理し、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 | ・「スキマ」と片仮名で表記されている意味を、「隙間」との違いに着目して考えていない。  ・「スキマ」や「都市計画」について、聞き取った他者の考えを整理していないか、整理していても自分の考えを広げたり、深めたりていない。 |
| ⑩話し合いの進め方  話・聞（１）オ | ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、グループの考えを的確にまとめている。 | ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。 | ・話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑪学習への態度 | ・「都市部の緑の在り方」についての学習に粘り強く取り組んでおり、提示された新しい視点について考えを深めようとしている。 | ・「都市部の緑の在り方」についての学習に粘り強く取り組んでいる。 | ・「都市部の緑の在り方」についての学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「無彩の色」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・接続詞に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、各段落の関係を理解して説明している。  ・具体例と筆者の意見の関係に注目しながら読み、筆者の主張を表す中心文を把握し、説明している。 | ・接続詞に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、各段落の関係を理解している。  ・具体例と筆者の意見の関係に注目しながら読み、筆者の主張を表す中心文を把握している。 | ・熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文、段落と段落のつながりを意識していない。  ・具体例と筆者の意見の関係に注目せず、ただ漠然と読んでいる。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・「ネズミ色」「グレー」「灰色」の持つイメージと「灰色の美学」の概念を理解し、説明している。 | ・「ネズミ色」「グレー」「灰色」の持つイメージと「灰色の美学」の概念を理解している。 | ・「ネズミ色」「グレー」「灰色」の持つイメージと「灰色の美学」の概念を理解していない。 |
| ④展開の把握  読（１）ア | ・各意味段落に適切な小見出しをつけ、その根拠を説明している。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示し、説明している。  ・段落間の関係を踏まえ、筆者の主張を読み取り、説明している。 | ・各意味段落に適切な小見出しをつけている。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示している。  ・段落間の関係を踏まえ、筆者の主張を読み取っている。 | ・各意味段落に適切な小見出しをつけていない。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示していない。  ・段落間の関係を踏まえ、筆者の主張を読み取っていない。 |
| ⑤内容把握  読（１）ア | ・灰色に対する一般的なイメージと、灰色の特性を理解し、説明している。  ・灰色に対する筆者の評価とその理由を読み取り、説明している。  ・筆者の主張する日本文化の美を、伝統色の観点から理解し、説明している。 | ・灰色に対する一般的なイメージと、灰色の特性を理解している。  ・灰色に対する筆者の評価とその理由を読み取っている。  ・筆者の主張する日本文化の美を、伝統色の観点から理解している。 | ・灰色に対する一般的なイメージと、灰色の特性を理解していない。  ・灰色に対する筆者の評価とその理由を読み取っていない。  ・筆者の主張する日本文化の美を、伝統色の観点から理解していない。 |
| ⑥表現の特徴の理解  読（１）ア | ・「（もし）～なら、～だろう。」という仮定推量の表現とその効果について理解し、説明している。  ・「無彩色」「明度」「彩度」「伝統色」など、色彩を表す語彙を理解し、筆者の意見を適切に捉え、説明している。 | ・「（もし）～なら、～だろう。」という仮定推量の表現とその効果について理解している。  ・「無彩色」「明度」「彩度」「伝統色」など、色彩を表す語彙を理解し、筆者の意見を適切に捉えている。 | ・「（もし）～なら、～だろう。」という仮定推量の表現とその効果について理解していない。  ・「無彩色」「明度」「彩度」「伝統色」など、色彩を表す語彙を理解せず、筆者の意見を捉えていない。 |
| ⑦構成の把握  読（１）ア | ・灰色の価値についての筆者の考えを、構成を工夫しながら要約し、工夫した点について説明している。 | ・灰色の価値についての筆者の考えを、構成を工夫しながら要約している。 | ・灰色の価値についての筆者の考えを、構成を工夫しながら要約していない。 |
| ⑧考えの形成  話・聞（１）エ | ・聞き取った情報を表にまとめながら整理し、的確に質問をして、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 | ・聞き取った情報を表にまとめながら整理し、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 | ・聞き取った情報を表にまとめながら整理していないか、整理していても自分の考えを広げたり、深めたりしていない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑨学習への態度 | ・筆者の「灰色」に対する価値観や主張を踏まえて、色彩についての学習に進んで取り組んでおり、自分の考えを深めようとしている。 | ・筆者の「灰色」に対する価値観や主張を踏まえて、色彩についての学習に進んで取り組んでいる。 | ・筆者の「灰色」に対する価値観や主張を踏まえて、色彩についての学習に進んで取り組んでいない。 |

■「ハサミ――左利きだからこそ見えた世間」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・筆者の体験やそこから気づいたことに注目しながら読んで、文章構成を把握し、説明している。 | ・筆者の体験やそこから気づいたことに注目しながら読んで、文章構成を把握している。 | ・筆者の体験やそこから気づいたことに注目しながら読まず、文章構成を把握していない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・「世の中の大切な見方」について、筆者の考えを理解し、根拠を明確にして説明している。 | ・「世の中の大切な見方」について、筆者の考えを理解している。 | ・「世の中の大切な見方」について、筆者の考えを理解していない。 |
| ④構成の把握  読（１）ア | ・内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。  ・意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 | ・内容に即して意味段落に分けている。  ・意味段落ごとに小見出しをつけている。 | ・内容に即して意味段落に分けていない。  ・意味段落ごとに小見出しをつけていない。 |
| ⑤内容把握  読（１）ア | ・「ハサミ」の使いづらさから筆者が気づいたことを読み取り、説明している。  ・左利き用の布切りハサミを使ったときの筆者の気持ちを読み取り、説明している。  ・先生が筆者のハサミを使ったときに「薄ら寒いものを覚えた」理由を読み取り、説明している。  ・弥生時代の「左利きたち」について、筆者が考えたことを読み取り、説明している。 | ・「ハサミ」の使いづらさから筆者が気づいたことを読み取っている。  ・左利き用の布切りハサミを使ったときの筆者の気持ちを読み取っている。  ・先生が筆者のハサミを使ったときに「薄ら寒いものを覚えた」理由を読み取っている。  ・弥生時代の「左利きたち」について、筆者が考えたことを読み取っている。 | ・「ハサミ」の使いづらさから筆者が気づいたことを読み取っていない。  ・左利き用の布切りハサミを使ったときの筆者の気持ちを読み取っていない。  ・先生が筆者のハサミを使ったときに「薄ら寒いものを覚えた」理由を読み取っていない。  ・弥生時代の「左利きたち」について、筆者が考えたことを読み取っていない。 |
| ⑥構成の検討  話・聞（１）イ | ・それまで当然だと思い込んでいた考えが変わった経験について、自分の考えを明確にし、分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話している。 | ・それまで当然だと思い込んでいた考えが変わった経験について、分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話している。 | ・それまで当然だと思い込んでいた考えが変わった経験について、分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話していない。 |
| ⑦内容の検討  書（１）ア | ・身の回りの、さまざまな人にとって使いやすい設計になっているものについて、収集した情報の内容を整理し、妥当性や信頼性を吟味して、的確に選択している。 | ・身の回りの、さまざまな人にとって使いやすい設計になっているものについて、収集した情報の内容を整理し、妥当性や信頼性を吟味している。 | ・身の回りの、さまざまな人にとって使いやすい設計になっているものについて、収集した情報の内容を整理していないか、整理していても妥当性や信頼性を吟味していない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑧学習への態度 | ・筆者の体験とそこから気づいたことを理解する学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことをもとに自分の経験と結びつけ、考えを広げ、まとめようとしている。 | ・筆者の体験とそこから気づいたことを理解する学習に粘り強く取り組んでいる。 | ・筆者の体験とそこから気づいたことを理解する学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「情報を整理しながら話し合おう」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①情報の理解  （２）エ | ・聞き取った情報を吟味する方法を理解し、情報を相互に関連付けながら使っている。 | ・聞き取った情報を吟味する方法を理解している。 | ・聞き取った情報を吟味する方法を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ②考えの形成  話・聞（１）エ | ・聞き取った情報を書き留めながら整理し、的確に質問をして、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 | ・聞き取った情報を書き留めながら整理し、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 | ・聞き取った情報を書き留めながら整理していないか、整理していても自分の考えを広げたり、深めたりしていない。 |
| ③話し合いの進め方  話・聞（１）オ | ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。 | ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。 | ・話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ④学習への態度 | ・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知ろうとし、日常生活でも話し合いで自分の考えを広げたり深めたりし、よりよい結論を導こうとしている。 | ・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知ろうとしている。 | ・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知ろうとしていない。 |

■「鍋洗いの日々」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・時間軸に注意し、筆者の置かれた状況と周囲の変化を確認しながら読んで、文章の構成を理解し、説明している。 | ・時間軸に注意し、筆者の置かれた状況と周囲の変化を確認しながら読んで、文章の構成を理解している。 | ・時間軸に注意せず、ただ漠然と読んでいるため、筆者の置かれた状況や周囲の変化を確認せず、文章の構成を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・「鍋屋」「鍋磨き」という言葉が表す意味や象徴を理解し、それらを説明している。 | ・「鍋屋」「鍋磨き」という言葉が表す意味や象徴を理解している。 | ・「鍋屋」「鍋磨き」という言葉が表す意味や象徴を理解していない。 |
| ④内容把握  読（１）ア | ・筆者の理想と現実を読み取り、説明している。  ・一流ホテルの状況と、料理人の報酬制度や競争心、現実の厳しさを知った筆者の心情を理解し、説明している。  ・筆者の必死の行動とは何かを理解し、先輩たちの態度の変化を読み取り、説明している。 | ・筆者の理想と現実を読み取っている。  ・一流ホテルの状況と、料理人の報酬制度や競争心、現実の厳しさを知った筆者の心情を理解している。  ・筆者の必死の行動とは何かを理解し、先輩たちの態度の変化を読み取っている。 | ・筆者の理想と現実を読み取っていない。  ・一流ホテルの状況と、料理人の報酬制度や競争心、現実の厳しさを知った筆者の心情を理解していない。  ・筆者の必死の行動とは何かを理解せず、先輩たちの態度の変化を読み取っていない。 |
| ⑤主題把握  読（１）ア | ・筆者が自らの道を切り開いた体験談を通して、筆者の「仕事」に対する思いや姿勢を理解し、説明している。  ・筆者の仕事に対する意識の変化を的確に読み取り、表にまとめ、説明している。 | ・筆者が自らの道を切り開いた体験談を通して、筆者の「仕事」に対する思いや姿勢を理解している。  ・筆者の仕事に対する意識の変化を読み取り、表にまとめている。 | ・筆者が自らの道を切り開いた体験談を読みはするが、筆者の「仕事」に対する思いや姿勢を理解していない。  ・筆者の仕事に対する意識の変化を読み取らず、表にまとめていない。 |
| ⑥表現の特徴の理解  読（１）ア | ・多用される比喩表現の意味を適切に読み取り、その効果を説明している。 | ・多用される比喩表現の意味を適切に読み取っている。 | ・多用される比喩表現の意味を読み取っていない。 |
| ⑦表現と共有  話・聞（１）ウ | ・職業について、仕事の苦労や喜びの体験談など見聞きしたことや調べたことを、相手の理解が得られる表現を的確に選択して話している。 | ・職業について、仕事の苦労や喜びの体験談など見聞きしたことや調べたことを、相手の理解が得られるように話している。 | ・職業について、仕事の苦労や喜びの体験談など見聞きしたことや調べたことを、相手の理解が得られるように話していない。 |
| 主体的に  学習に取り組む態度 | ⑧学習への態度 | ・筆者の仕事に対する思いや職業について考える学習に進んで取り組んでおり、自分の考えを深めようとしている。 | ・筆者の仕事に対する思いや職業について考える学習に進んで取り組んでいる。 | ・筆者の仕事に対する思いや職業について考える学習に進んで取り組んでない。 |

■「森で染める人」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・山での草木染めの日々、そこに至るまでの都会での暮らし、改めて感じる自然や環境との関わりという文章構成を意識しながら読んで、その効果を理解し、説明している。  ・筆者の仕事と生活の変化を確認し、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | ・山での草木染めの日々、そこに至るまでの都会での暮らし、改めて感じる自然や環境との関わりという文章構成を意識しながら読んでいる。  ・筆者の仕事と生活の変化を確認し、筆者の主張となる文に印をつけている。 | ・文章の構成を意識せず、ただ漠然と読んでいるだけで、その効果を理解していない。  ・筆者の仕事と生活の変化を確認せず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・草木を使って「染める」という行為と、「自然」や「環境」とのつながりをイメージし、それらを説明している。 | ・草木を使って「染める」という行為と、「自然」や「環境」とのつながりをイメージしている。 | ・草木を使って「染める」という行為と、「自然」や「環境」とのつながりをイメージしていない。 |
| ④構成の把握  読（１）ア | ・各意味段落の内容を踏まえ、適切な小見出しをつけ、その根拠について説明している。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示し、説明している。 | ・各意味段落の内容を踏まえ、適切な小見出しをつけている。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示している。 | ・意味段落ごとに小見出しをつけていない。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示していない。 |
| ⑤内容把握  読（１）ア | ・山で暮らす筆者にとっての「染める」という行為の意味を読み取り、説明している。  ・染料となる植物を山で探す筆者が感じる、自然と人間への思いを捉え、説明している。  ・都会で暮らしていた筆者が感じた違和感と、山での暮らしで得た実感を読み取り、説明している。  ・自然の循環の中で物を作ることへの筆者の思いを理解し、説明している。 | ・山で暮らす筆者にとっての「染める」という行為の意味を読み取っている。  ・染料となる植物を山で探す筆者が感じる、自然と人間への思いを捉えている。  ・都会で暮らしていた筆者が感じた違和感と、山での暮らしで得た実感を読み取っている。  ・自然の循環の中で物を作ることへの筆者の思いを理解している。 | ・山で暮らす筆者にとっての「染める」という行為の意味を読み取っていない。  ・染料となる植物を山で探す筆者が感じる、自然と人間への思いを捉えていない。  ・都会で暮らしていた筆者が感じた違和感と、山での暮らしで得た実感を読み取っていない。  ・自然の循環の中で物を作ることへの筆者の思いを理解していない。 |
| ⑥考えの形成  読（１）イ | ・文章と、写真や後見返しの資料の相互の関連性を確認し、より的確に内容を捉え、その効果について考え、説明している。  ・自然と関わりながら働く筆者の姿を、これまでの経験や別の情報などと照らし合わせて、自分の考えを深め、根拠とともに説明している。 | ・文章と、写真や後見返しの資料の相互の関連性を確認し、より的確に内容を捉え、その効果について考えている。  ・自然と関わりながら働く筆者の姿を、これまでの経験や別の情報などと照らし合わせて、自分の考えを深めている。 | ・文章と、写真や後見返しの資料の相互の関連性を確認せず、内容の捉え直しや効果について考えていない。  ・自然と関わりながら働く筆者の姿を、これまでの経験や別の情報などと照らし合わせて考えていない。 |
| ⑦表現の特徴の理解  読（１）ア | ・「人の都合とは無関係」「私の意思とは関係ない」「ただそこに在る」など、「自然」に対する同義表現（言い換え）をつかみ、草木染めを仕事とする筆者にとっての「自然」を捉え、説明している。 | ・「人の都合とは無関係」「私の意思とは関係ない」「ただそこに在る」など、「自然」に対する同義表現（言い換え）をつかみ、草木染めを仕事とする筆者にとっての「自然」を捉えている。 | ・「人の都合とは無関係」「私の意思とは関係ない」「ただそこに在る」など、「自然」に対する同義表現（言い換え）をつかまず、草木染めを仕事とする筆者にとっての「自然」を捉えていない。 |
| ⑧構成の検討  話・聞（１）イ | ・仕事と生活との関わりや社会で働く姿勢について、自分の考えを明確にし、分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話している。 | ・仕事と生活との関わりや社会で働く姿勢について、分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話している。 | ・仕事と生活との関わりや社会で働く姿勢について、分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話していない。 |
| ⑨表現と共有  話・聞（１）ウ | ・調べてまとめた資料を効果的に活用し、相手の理解が得られる表現を的確に選択して話している。 | ・調べてまとめた資料を効果的に活用し、相手の理解が得られるように話している。 | ・調べてまとめた資料を効果的に活用せず、相手のことを考えずに話している。 |
| 主体的に  学習に取り組む態度 | ⑩学習への態度 | ・仕事と生活との関わりや、社会で働く姿勢についての学習に粘り強く取り組んでおり、自分の考えを深めようとしている。 | ・仕事と生活との関わりや、社会で働く姿勢についての学習に粘り強く取り組んでいる。 | ・仕事と生活との関わりや、社会で働く姿勢についての学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「動きを引き出す言葉の力」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、論理の展開を捉えて、説明している。 | ・具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、論理の展開を捉えている。 | ・具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、論理の展開を捉えていない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・「動きを引き出す言葉」とはどのようなものかを具体例から理解し、説明している。 | ・「動きを引き出す言葉」とはどのようなものかを具体例から理解している。 | ・「動きを引き出す言葉」とはどのようなものかを具体例から理解していない。 |
| ④構成の把握  読（１）ア | ・内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。  ・意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。  ・筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解し、説明している。 | ・内容に即して意味段落に分けている。  ・意味段落ごとに小見出しをつけている。  ・筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解している。 | ・内容に即して意味段落に分けていない。  ・意味段落ごとに小見出しをつけていない。  ・筆者の主張と具体例を整理、指摘していない。 |
| ⑤内容把握  読（１）ア | ・スクワットの具体例をもとに「言葉」で伝えるとはどういうことか理解し、説明している。  ・「コーチング」に「言葉がいちばん適している」と筆者が考える理由を「映像」との違いから読み取り、説明している。  ・筆者自身の「技術的なブレイクスルー」について読み取り、説明している。  ・「コーチング」を効果的に行うための筆者の考えを読み取り、説明している。 | ・スクワットの具体例をもとに「言葉」で伝えるとはどういうことか理解している。  ・「コーチング」に「言葉がいちばん適している」と筆者が考える理由を「映像」との違いから読み取っている。  ・筆者自身の「技術的なブレイクスルー」について読み取っている。  ・「コーチング」を効果的に行うための筆者の考えを読み取っている。 | ・スクワットの具体例をもとに「言葉」で伝えるとはどういうことか理解していない。  ・「コーチング」に「言葉がいちばん適している」と筆者が考える理由を「映像」との違いから読み取っていない。  ・筆者自身の「技術的なブレイクスルー」について読み取っていない。  ・「コーチング」を効果的に行うための筆者の考えを読み取っていない。 |
| ⑥表現の特徴の理解  読（１）ア | ・筆者が自分の体験や身近な例を挙げながら考えを述べることによる表現効果について理解し、その効果を説明している。 | ・筆者が自分の体験や身近な例を挙げながら考えを述べることによる表現効果について理解している。 | ・筆者が自分の体験や身近な例を挙げながら考えを述べることによる表現効果について理解していない。 |
| ⑦構成の検討  話・聞（１）イ | ・動きを言葉で伝えるという目的を踏まえ、伝わりやすい構成になるよう工夫し、聞き手の反応を確かめながら話している。  ・実社会の具体的な場面にふさわしい構成になるよう言葉を選択し、聞き手の反応を確かめながら話している。 | ・動きを言葉で伝えるという目的を踏まえ、伝わりやすい構成になるよう工夫しながら話している。  ・実社会の具体的な場面にふさわしい構成になるよう言葉を選択して話している。 | ・動きを言葉で伝えるという目的を踏まえ、伝わりやすい構成になるよう工夫しながら話していない。  ・実社会の具体的な場面にふさわしい構成になるよう言葉を選択して話していない。 |
| ⑧話し合いの進め方  話・聞（１）オ | ・実社会の具体的な場面にふさわしい言葉を考えるという目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。 | ・実社会の具体的な場面にふさわしい言葉を考えるという目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。 | ・実社会の具体的な場面にふさわしい言葉を考えるという目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑨学習への態度 | ・仕事と言葉の関わりについての学習に進んで取り組んでおり、自分の考えを深めようとしている。 | ・仕事と言葉の関わりについての学習に進んで取り組んでいる。 | ・仕事と言葉の関わりについての学習に進んで取り組んでいない。 |

■「憧れの職業について調べ、整理してまとめよう」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）ウ | ・憧れの職業についてまとめた文章を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。 | ・憧れの職業についてまとめた文章を書くために必要な漢字を正しく書き表している。 | ・憧れの職業についてまとめた文章を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。 |
| ②文章の構成  （１）オ | ・人に伝えるための文章にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。 | ・人に伝えるための文章にふさわしい構成について理解している。 | ・人に伝えるための文章にふさわしい構成について理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ③情報の検討  書（１）ア | ・書くと決めた職業の詳しい情報を収集し、その職業を選んだ理由や自分の意思決定につながる情報を的確に選んでいる。 | ・書くと決めた職業の情報を収集し、その職業を選んだ理由や自分の意思決定につながる情報を選んでいる。 | ・書くと決めた職業の情報を収集し、その職業を選んだ理由や自分の意思決定につながる情報を選んでいない。 |
| ④構成の検討  書（１）イ | ・読み手の関心と伝えたい内容に照らし合わせて、情報の重要度に軽重をつけて、構成要素の比率を考え、まとめている。 | ・読み手の関心と伝えたい内容に照らし合わせて、構成要素の比率を考え、まとめている。 | ・読み手の関心と伝えたい内容に照らし合わせることなく、漠然と内容をまとめている。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑤学習への態度 | ・憧れの職業について調べてまとめる活動を通して、相手に理解される文章の書き方を知ろうとし、自分の将来について視野を広げようとしている。 | ・憧れの職業について調べてまとめる活動を通して、相手に理解される文章の書き方を知ろうとしている。 | ・憧れの職業について調べてまとめる活動を通して、相手に理解される文章の書き方を知ろうとしていない。 |

■「発想を広げる方法を使って話し合おう」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①情報の関連付け  （２）イ | ・個別のアイディアから、共通項や全体の傾向となる着眼点を見いだし、それらを関連付けて一般的傾向として適切に捉え、説明している。 | ・個別のアイディアから、共通項や全体の傾向となる着眼点を見いだし、それらを関連付けて一般的傾向として捉えている。 | ・個別のアイディアから、共通項や全体の傾向となる着眼点を見いだしたり、関連付けたりせず、個々に捉えるにとどまっている。 |
| 思考・判断・表現 | ②内容の検討  話・聞（１）ア | ・観点や基準を持って、ブレーンストーミングに適した題材を選び、話し合いで出されたアイディアを可視化して整理を行い、説明している。 | ・観点や基準を持って、ブレーンストーミングに適した題材を選び、話し合いで出されたアイディアを可視化して整理を行っている。 | ・観点や基準を持たずに、ブレーンストーミングの題材を選び、話し合いで出されたアイディアの整理を行っていない。 |
| ③話し合いの進め方  話・聞（１）オ | ・意見を出し合い、改善点を考えるという目的を踏まえて、問題点に対する共通理解を図りながら、進行に合わせた話し合いをしている。 | ・意見を出し合い、改善点を考えるという目的を踏まえて、進行に合わせた話し合いをしている。 | ・意見を出し合い、改善点を考えるという目的を踏まえず、進行に合わせた話し合いをしていない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ④学習への態度 | ・意見や思いつきを自由に出し合う活動を通して、互いの発想に刺激を受け合って、自らの創造性を高めようとしている。 | ・意見や思いつきを自由に出し合う活動を通して、自らの創造性を高めようとしている。 | ・意見や思いつきを自由に出し合う活動を通して、自らの創造性を高めようとしていない。 |

■「新聞記事を読んで意見文を書こう」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）ウ | ・意見文を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。 | ・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表している。 | ・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。 |
| ②文章の構成  （１）オ | ・意見文にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。 | ・意見文にふさわしい構成について理解している。 | ・意見文にふさわしい構成について理解していない。 |
| ③引用と出典の理解  （２）オ | ・引用・出典の示し方や、自分の主張の説得力を高める引用の必要性を理解し、説明している。 | ・引用・出典の示し方や、自分の主張の説得力を高める引用の必要性を理解している。 | ・引用・出典の示し方や、自分の主張の説得力を高める引用の必要性を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④根拠の明示  書（１）ウ | ・自分の意見の根拠となる部分を、新聞記事から明確に示し、つながりを明らかにして書いている。 | ・自分の意見の根拠となる部分を、新聞記事から明確に示している。 | ・自分の意見の根拠となる部分を、新聞記事から明確に示していない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑤学習への態度 | ・新聞記事の内容をもとに意見文を書く活動を通して、論理的な文章の書き方を理解し、実社会と自分の生活とのつながりを考えようとしている。 | ・新聞記事の内容をもとに意見文を書く活動を通して、論理的な文章の書き方を理解しようとしている。 | ・新聞記事の内容をもとに意見文を書く活動を通して、論理的な文章の書き方を理解しようとしていない。 |

■「美しさの発見」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。  ・意見と根拠（具体例）、問いかけとその答えを確認しながら読み、論理の展開を捉えて、説明している。 | ・接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。  ・意見と根拠（具体例）、問いかけとその答えを確認しながら読み、論理の展開を捉えている。 | ・熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。  ・意見と根拠（具体例）、問いかけとその答えを確認しながら読まず、論理の展開を捉えていない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握　　読（１）ア | ・各具体例に基づく「発見」と「美しさ」の相違点や共通点を理解し、説明している。 | ・各具体例に基づく「発見」と「美しさ」の相違点や共通点を理解している。 | ・各具体例に基づく「発見」と「美しさ」の相違点や共通点を理解していない。 |
| ④展開の把握  読（１）ア | ・各意味段落に適切な小見出しをつけ、その根拠を説明している。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示し、説明している。  ・段落同士の関係を踏まえ、問題提起と筆者の主張を読み取り、説明している。 | ・各意味段落に適切な小見出しをつけている。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示している。  ・段落同士の関係を踏まえ、問題提起と筆者の主張を読み取っている。 | ・各意味段落に適切な小見出しをつけていない。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示していない。  ・段落同士の関係を踏まえ、問題提起と筆者の主張を読み取っていない。 |
| ⑤内容把握  読（１）ア | ・「発明」と「発見」の違いを理解し、説明している。  ・知識の世界を広げる「発見」と、感受性の世界を広げる「発見」という二つの「発見」の意味の違いを理解し、説明している。  ・芥川龍之介のエピソードから二通りの「美しさ」の捉え方について読み取り、説明している。  ・筆者の「『美しさ』を知ること」＝「美しさの発見」についての主張を理解し、説明している。 | ・「発明」と「発見」の違いを理解している。  ・知識の世界を広げる「発見」と、感受性の世界を広げる「発見」という二つの「発見」の意味の違いを理解している。  ・芥川龍之介のエピソードから二通りの「美しさ」の捉え方について読み取っている。  ・筆者の「『美しさ』を知ること」＝「美しさの発見」についての主張を理解している。 | ・「発明」と「発見」の違いを理解していない。  ・知識の世界を広げる「発見」と、感受性の世界を広げる「発見」という二つの「発見」の意味の違いを理解していない。  ・芥川龍之介のエピソードから二通りの「美しさ」の捉え方について読み取っていない。  ・筆者の「『美しさ』を知ること」＝「美しさの発見」についての主張を理解していない。 |
| ⑥構造把握  読（１）ア | ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、説明している。 | ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘している。 | ・本文中にある対比関係を整理、指摘していない。 |
| ⑦考えの形成  読（１）イ | ・文章と、写真資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考え、説明している。  ・段落構成から筆者の思考の流れをつかみ、意図を解釈すると同時に、論理展開の特徴について考え、説明している。 | ・文章と、写真資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考えている。  ・段落構成から筆者の思考の流れをつかみ、意図を解釈すると同時に、論理展開の特徴について考えている。 | ・文章と、写真資料の相互の関連性を確認せず、どのような効果が生まれているかを考えていない。  ・段落構成から筆者の思考の流れや意図をつかんでおらず、論理展開の特徴について考えていない。 |
| ⑧表現の特徴の理解  読（１）ア | ・第二段・第三段に共通する「もしそうだとすれば（したら）～」→「つまり～」という表現効果について理解し、その効果を説明している。 | ・第二段・第三段に共通する「もしそうだとすれば（したら）～」→「つまり～」という表現効果について理解している。 | ・第二段・第三段に共通する「もしそうだとすれば（したら）～」→「つまり～」という表現効果について理解していない。 |
| ⑨構成の検討  話・聞（１）イ | ・自分が「美しさ」を発見したものについて、想定した聞き手により的確に伝わるように、構成や展開を工夫して話している。 | ・自分が「美しさ」を発見したものについて、想定した聞き手に伝わるように、構成や展開を工夫して話している。 | ・自分が「美しさ」を発見したものについて、想定した聞き手に伝わるように、構成や展開を工夫して話していない。 |
| ⑩推敲  書（１）エ | ・筆者の意見と根拠を整理して本文を要約し、要約した文章を読み手の意見をもとに、より的確な表現になるように推敲している。 | ・筆者の意見と根拠を整理して本文を要約し、要約した文章を読み手の意見をもとに推敲している。 | ・筆者の意見と根拠を整理して本文を要約していないか、要約した文章を読み手の意見をもとに推敲していない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑪学習への態度 | ・「美しさ」について、筆者の考えを粘り強く理解して、自分の考えを深めようとしている。 | ・「美しさ」について、筆者の考えを粘り強く理解しようとしている。 | ・「美しさ」について、筆者の考えを粘り強く理解しようとしていない。 |

■「りんごのほっぺ」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・時間を特定できる表現に注意しながら読んで、文章構成を理解し、説明している。  ・話の展開に沿って、場面ごとの「私」の動作や行動の描写に注意しながら読んで、心情を表す表現方法をつかみ、説明している。 | ・時間を特定できる表現に注意しながら読んで、文章構成を理解している。  ・話の展開に沿って、場面ごとの「私」の動作や行動の描写に注意しながら読んで、心情を表す表現方法をつかんでいる。 | ・時間を特定できる表現に注意せずに読んでいて、文章構成を理解していない。  ・話の展開に沿って、場面ごとの「私」の動作や行動の描写に注意しながら読まず、心情を表す表現方法をつかんでいない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・文章中の「赤いほっぺ」「りんごのようなほっぺ」、題名の「りんごのほっぺ」のそれぞれが表す意味や筆者の思いを理解し、根拠を明確にして説明している。 | ・文章中の「赤いほっぺ」「りんごのようなほっぺ」、題名の「りんごのほっぺ」のそれぞれが表す意味や筆者の思いを理解している。 | ・文章中の「赤いほっぺ」「りんごのようなほっぺ」、題名の「りんごのほっぺ」のそれぞれが表す意味や筆者の思いを理解していない。 |
| ④構成の把握  読（１）ア | ・各意味段落の内容に適切な小見出しをつけ、その根拠について説明している。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示・要約し、説明している。 | ・各意味段落の内容に適切な小見出しをつけている。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示・要約している。 | ・各意味段落の内容に適切な小見出しをつけていない。  ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示・要約していない。 |
| ⑤内容把握  読（１）ア | ・第一段・第二段から「Ｔ君」と「私」との関わりや、「私」の「Ｔ君」への思いを読み取り、説明している。  ・第三段から、場面ごとの「私」の心情を表現に即して捉え、説明している。 | ・第一段・第二段から「Ｔ君」と「私」との関わりや、「私」の「Ｔ君」への思いを読み取っている。  ・第三段から、場面ごとの「私」の心情を表現に即して捉えている。 | ・第一段・第二段から「Ｔ君」と「私」との関わりや、「私」の「Ｔ君」への思いを読み取っていない。  ・第三段から、場面ごとの「私」の心情を表現に即して捉えていない。 |
| ⑥主題把握  読（１）ア | ・原爆詩集の朗読劇を行う「私」の心情を読み取り、次世代の子供たちに伝えたいことは何かを理解し、説明している。 | ・原爆詩集の朗読劇を行う「私」の心情を読み取り、次世代の子供たちに伝えたいことは何かを理解している。 | ・原爆詩集の朗読劇を行う「私」の心情を読み取っておらず、次世代の子供たちに伝えたいことは何かを理解していない。 |
| ⑦表現の特徴の理解  読（１）ア | ・第一段でのちらしの引用が、文章全体にもたらす効果を理解し、説明している。  ・「あの日」「勝手」な女の子に傍点を付けた意味を考え、説明している。 | ・第一段でのちらしの引用が、文章全体にもたらす効果を理解している。  ・「あの日」「勝手」な女の子に傍点を付けた意味を考えている。 | ・第一段でのちらしの引用が、文章全体にもたらす効果を理解していない。  ・「あの日」「勝手」な女の子に傍点を付けた意味を考えていない。 |
| ⑧表現と共有  話・聞（１）ウ | ・戦争体験を語り継ぐ意義についての自分の考えを、相手の理解が得られる表現を的確に選択しながら話している。 | ・戦争体験を語り継ぐ意義についての自分の考えを、相手の理解が得られるように話している。 | ・戦争体験を語り継ぐ意義についての自分の考えを、相手の理解が得られるように話していない。 |
| ⑨構成の検討  書（１）ウ | ・今まで見聞きした印象的な体験について、具体的なエピソードを交えながら印象に残っている理由を書き、構成や説明の仕方を工夫してまとめている。 | ・今まで見聞きした印象的な体験について、具体的なエピソードを交えながら印象に残っている理由を書いている。 | ・今まで見聞きした印象的な体験について、具体的なエピソードを交えておらず、具体的なエピソードを交えていても、印象に残っている理由を書いていない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑩学習への態度 | ・戦争体験についての筆者の思いを粘り強く理解し、自分の考えを深めようとしている。 | ・戦争体験についての筆者の思いを粘り強く理解しようとしている。 | ・戦争体験についての筆者の思いを粘り強く理解しようとしていない。 |

■「人生という旅の豊かな人間関係」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・筆者の体験や具体例、考えの変化に注目しながら読んで、文章構成を把握し、説明している。 | ・筆者の体験や具体例、考えの変化に注目しながら読んで、文章構成を把握している。 | ・筆者の体験や具体例、考えの変化に注目しながら読まず、文章構成を把握していない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・「人間関係のつながりマップ」を具体的に読み取り、その特徴を説明している。 | ・「人間関係のつながりマップ」を具体的に読み取っている。 | ・「人間関係のつながりマップ」を具体的に読み取っていない。 |
| ④構成の把握  読（１）ア | ・内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。  ・意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 | ・内容に即して意味段落に分けている。  ・意味段落ごとに小見出しをつけている。 | ・内容に即して意味段落に分けていない。  ・意味段落ごとに小見出しをつけていない。 |
| ⑤内容把握  読（１）ア | ・タンザニア人が移動や旅行をする際の方法を理解し、説明している。  ・タンザニアと京都での経路の伝え方の違いを理解し、説明している。  ・「人間関係のつながりマップ」とはどのようなものか理解し、説明している。  ・旅における「即興的な支援」について理解し、説明している。  ・筆者がタンザニアでの経験から旅をどう捉えているかを理解し、説明している。 | ・タンザニア人が移動や旅行をする際の方法を理解している。  ・タンザニアと京都での経路の伝え方の違いを理解している。  ・「人間関係のつながりマップ」とはどのようなものか理解している。  ・旅における「即興的な支援」について理解している。  ・筆者がタンザニアでの経験から旅をどう捉えているかを理解している。 | ・タンザニア人が移動や旅行をする際の方法を理解していない。  ・タンザニアと京都での経路の伝え方の違いを理解していない。  ・「人間関係のつながりマップ」とはどのようなものか理解していない。  ・旅における「即興的な支援」について理解していない。  ・筆者がタンザニアでの経験から旅をどう捉えているかを理解していない。 |
| ⑥表現の特徴の理解  読（１）ア | ・筆者が、自身の体験をもとに考えの変化を述べることによる表現効果について理解し、その効果を説明している。 | ・筆者が、自身の体験をもとに考えの変化を述べることによる表現効果について理解している。 | ・筆者が、自身の体験をもとに考えの変化を述べることによる表現効果について理解していない。 |
| ⑦考えの形成  読（１）イ | ・タンザニアの人々の価値観について、これまでの自分の体験などと照らし合わせながら考え、根拠とともに説明している。  ・筆者の思考の流れに注目し、「旅もまた人生のよう」とする考え方について理解し、説明している。 | ・タンザニアの人々の価値観について、これまでの自分の体験などと照らし合わせながら考えている。  ・筆者の思考の流れに注目し、「旅もまた人生のよう」とする考え方について理解している。 | ・タンザニアの人々の価値観について、これまでの自分の体験などと照らし合わせながら考えていない。  ・筆者の思考の流れに注目せず、「旅もまた人生のよう」とする考え方について理解していない。 |
| ⑧内容の検討  話・聞（１）ア | ・本文の理解を踏まえて、自分が移動や旅行をする際にどのような準備をしているかを挙げて、タンザニアの人々と比較しながら特徴を整理している。 | ・本文の理解を踏まえて、自分が移動や旅行をする際にどのような準備をしているかを挙げて整理している。 | ・本文の理解を踏まえて、自分が移動や旅行をする際にどのような準備をしているかを挙げて整理していない。 |
| ⑨構成の検討  書（１）ウ | ・本文の理解を踏まえて、自分の体験について具体例を提示しながら、文章の構成や展開を工夫して書いている。 | ・本文の理解を踏まえて、自分の体験について具体例を提示しながら書いている。 | ・本文の理解を踏まえて、自分の体験について具体例を提示しながら書いていない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑩学習への態度 | ・筆者の主張やタンザニアの人々の価値観を理解する学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことを自分の体験や考えと比較しようとしている。 | ・筆者の主張やタンザニアの人々の価値観を理解する学習に粘り強く取り組んでいる。 | ・筆者の主張やタンザニアの人々の価値観を理解する学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「読み手のアドバイスを生かして紹介文を書こう」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）ウ | ・紹介文を書くために適切な漢字を正しく書き表し、その意味や使われ方について理解している。 | ・紹介文を書くために必要な漢字を正しく書き表している。 | ・紹介文を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。 |
| ②文章の構成  （１）オ | ・紹介文にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。 | ・紹介文にふさわしい構成について理解している。 | ・紹介文にふさわしい構成について理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ③推敲  書（１）エ | ・推敲することの大切さを理解したうえで、書きあげた紹介文を見直し、読み手の意見をもとに推敲している。 | ・書きあげた紹介文を見直し、読み手の意見をもとに推敲している。 | ・書きあげた紹介文を見直さず、読み手の意見をもとに推敲していない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ④学習への態度 | ・集めた情報から紹介文を書きあげ、互いに読み手となって改善点を指摘し合い、アドバイスを生かした紹介文に書き直し、よりよい文章の書き方を学ぼうとしている。 | ・集めた情報から紹介文を書きあげ、互いに読み手となって改善点を指摘し合い、アドバイスを生かした紹介文に書き直そうとしている。 | ・集めた情報から紹介文を書きあげ、互いに読み手となって改善点を指摘し合うのみにとどまり、アドバイスを生かした紹介文に書き直そうとしていない。 |

■「天動説はなぜ『正しかった』か？」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・具体例と筆者の意見の関係に注目しながら読み、筆者の主張を表す中心文を把握し、説明している。 | ・具体例と筆者の意見の関係に注目しながら読み、筆者の主張を表す中心文を把握している。 | ・具体例と筆者の意見の関係に注目せず、ただ漠然と読んでいる。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・タイトルの意味を理解し、そこに込められた筆者の考えを説明している。 | ・タイトルの意味を理解している。 | ・タイトルの意味を理解していない。 |
| ④構成の把握  読（１）ア | ・内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。  ・意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。  ・ティコ・ブラーエの考え方を本文から明確に示し、分かりやすく図に整理し、説明している。 | ・内容に即して意味段落に分けている。  ・意味段落ごとに小見出しをつけている。  ・ティコ・ブラーエの考え方を本文から探し、図にしている。 | ・内容に即して意味段落に分けていない。  ・意味段落ごとに小見出しをつけていない。  ・ティコ・ブラーエの考え方を本文から探さず、図にしていない。 |
| ⑤内容把握  読（１）ア | ・ティコ・ブラーエが出した結論に対する筆者の検証内容を理解し、説明している。  ・観測装置が貧弱なため誤った結論を出してしまったことについて、筆者の考えを理解し、説明している。  ・筆者が科学をどのようなものと捉えているかを理解し、説明している。 | ・ティコ・ブラーエが出した結論に対する筆者の検証内容を理解している。  ・観測装置が貧弱なため誤った結論を出してしまったことについて、筆者の考えを理解している。  ・筆者が科学をどのようなものと捉えているかを理解している。 | ・ティコ・ブラーエが出した結論に対する筆者の検証内容を理解していない。  ・観測装置が貧弱なため誤った結論を出してしまったことについて、筆者の考えを理解していない。  ・筆者が科学をどのようなものと捉えているかを理解していない。 |
| ⑥表現の特徴の理解  読（１）ア | ・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 | ・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 | ・具体例を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。 |
| ⑦考えの形成  読（１）イ | ・段落構成から筆者の思考の流れをつかみ、意図を解釈すると同時に、論理展開の特徴について考え、説明している。 | ・段落構成から筆者の思考の流れをつかみ、意図を解釈すると同時に、論理展開の特徴について考えている。 | ・段落構成から筆者の思考の流れや意図をつかんでおらず、論理展開の特徴について考えていない。 |
| ⑧内容の検討  話・聞（１）ア | ・今までに見聞きした宇宙に関するニュースや文章などから、印象に残っているものについて話し、内容と理由を整理している。  ・科学的な理論において、正誤が時代とともに変わった例を探し、整理している。 | ・今までに見聞きした宇宙に関するニュースや文章などから、印象に残っているものについて話している。  ・科学的な理論において、正誤が時代とともに変わった例を探している。 | ・今までに見聞きした宇宙に関するニュースや文章などから、印象に残っているものについて話していない。  ・科学的な理論において、正誤が時代とともに変わった例を探していない。 |
| ⑨表現と共有  話・聞（１）ウ | ・科学的な理論において、正誤が時代とともに変わった例を探し、相手の理解が得られるように表現を工夫して説明している。 | ・科学的な理論において、正誤が時代とともに変わった例を探し、相手の理解が得られるように説明している。 | ・科学的な理論において、正誤が時代とともに変わった例を探さず、相手の理解が得られるように説明していない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑩学習への態度 | ・科学についての筆者の考えを読み取る学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことを日常生活で使おうとしている。 | ・科学についての筆者の考えを読み取る学習に粘り強く取り組んでいる。 | ・科学についての筆者の考えを読み取る学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「真の自立とは」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①漢字・語彙  （１）アウエ | ・本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。  ・本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | ・本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。  ・本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| ②文章の読み方  （１）オ | ・具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。  ・意見と根拠（理由）、問いかけとその答えを確認しながら読んで論理を把握し、それらを説明している。 | ・具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。  ・意見と根拠（理由）、問いかけとその答えを確認しながら読んで、論理を把握している。 | ・具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。  ・意見と根拠（理由）、問いかけとその答えを確認しながら読まず、論理を把握していない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握  読（１）ア | ・「自立」と「独立」の違いを整理し、筆者独自の定義として理解し、それらを説明している。 | ・「自立」と「独立」の違いを整理し、筆者独自の定義として理解している。 | ・「自立」と「独立」の違いを整理せず、筆者独自の定義として理解していない。 |
| ④内容把握  読（１）ア | ・現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取り、説明している。  ・社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取り、説明している。 | ・現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取っている。  ・社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取っている。 | ・現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取っていない。  ・社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取っていない。 |
| ⑤主題把握  読（１）ア | ・第一段と第二段の関連を踏まえ、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解し、説明している。 | ・第一段と第二段の関連を踏まえ、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解している。 | ・第一段と第二段の関連を意識せず、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解していない。 |
| ⑥情報の収集・整理  話・聞（１）ア | ・「大人になる」ということについて、自分の考えを集め、発表を意識した分かりやすい図や表にまとめている。 | ・「大人になる」ということについて、自分の考えを集め、図や表を用いてまとめている。 | ・「大人になる」ということについて、自分の考えを集め、図や表を用いてまとめていない。 |
| ⑦根拠の明示  書（１）ウ | ・筆者の主張に対する自分の意見を根拠とともに文章にまとめ、相手に的確に伝わるように表現の仕方を工夫している。 | ・筆者の主張に対する自分の意見を根拠とともに文章にまとめている。 | ・筆者の主張に対する自分の意見を根拠とともに文章にまとめていない。 |
| 主体的に  学習に取り組む態度 | ⑧学習への態度 | ・「自立」の在り方について、積極的に自分の考えを伝えるとともに、他者の考えを取り入れて自分の考えを深めようとしている。 | ・「自立」の在り方について、積極的に自分の考えを伝えている。 | ・「自立」の在り方について、積極的に自分の考えを伝えていない。 |

■「資料を活用して発表しよう」ルーブリック例

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | | Ａ　十分満足できる | Ｂ　おおむね満足できる | Ｃ　努力を要する | |
| 知識・技能 | ①表現や言葉遣い  （１）イ | ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解して使い分け、その違いを説明している。 | ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解して使い分けている。 | ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解していない。 |
| ②文章の構成  （１）オ | ・発表の焦点に合ったポスターのまとめ方を理解し、その特徴を説明している。 | ・発表の焦点に合ったポスターのまとめ方を理解している。 | ・発表の焦点に合ったポスターのまとめ方を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ③表現と共有  話・聞（１）ウ | ・作成したポスターを効果的に使用し、相手の理解が得られる表現を的確に選択して話している。 | ・作成したポスターを効果的に使用し、相手の理解が得られるように話している。 | ・作成したポスターを効果的に使用せず、相手のことを考えずに話している。 |
| ④内容の把握  話・聞（１）エ | ・ポスターと話の内容から要旨を捉え、不明点や疑問点を的確に質問しながら、自分の考えを話している。 | ・ポスターと話の内容から要旨を捉え、不明点や疑問点を質問している。 | ・ポスターと話の内容から要旨を捉えず、不明点や疑問点を質問していない。 |
| 主体的に  学習に取り  組む態度 | ⑤学習への態度 | ・情報の発信者・受信者として、互いに相手との対話を通して、テーマに対する考察を深め、自分の意見を話そうとしている。 | ・情報の発信者・受信者として、互いに相手との対話を通して、テーマに対する考察を深めようとしている。 | ・情報の発信者・受信者として、相手との対話をせず、テーマに対する考察を深めようとしていない。 |